SKYNEW

ファンレス PC の放熱と過熱保護について

対象機種　K4／S3／K7／K8／K9／K12／K12C / K15 / K16

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品では、CPU や SSD の温度が高くなると、過熱を防ぐための保護機能が働きます。
その際、処理速度が低下したり、OS が動作しなくなったりする場合があります。

本書では、温度上昇時の保護動作と、過熱を防ぐための設置・放熱方法、停止や再起動が発生したときの対処方法をご案内します。

設置と放熱のポイント



左　風通しのよい場所に設置　　右　高負荷時は外部ファンで放熱を補助

画像は設置・冷却方法のイメージです。機種により外観は異なります。外部ファンは使用例です。

・硬く平らな場所に置き、本体の周囲に空間を確保してください。放熱部分をふさがず、布などで覆わないでください。
・直射日光が当たる場所や熱源の近く、熱のこもる収納内を避け、各機種の使用環境条件を守ってください。
・高負荷の処理や SSD への大量の読み書きを長時間行う場合は、通風の改善や外部冷却ファンの使用など、追加の放熱対策をおすすめします。

CPU と SSD の温度上昇による保護動作

CPU の表面温度が 85℃以上になると、保護機能により動作周波数が自動的に下がり、処理速度が低下します。処理負荷を下げ、放熱状態を見直してください。

SSD の温度が 85℃以上になると、過熱保護が作動し、一時的に SSD への読み書きが停止する現象を当社の測定で確認しています。

OS が保存されている SSD にアクセスできなくなると、PC が停止したり、再起動したりして、OS が起動せずに BIOS／UEFI 設定画面（本体の基本設定画面）が表示される場合があります。

※本書に記載する 85℃は、CPU・SSD の過熱保護に関する温度です。電源投入直後や通常使用時に、必ずこの温度に達するわけではありません。

停止や再起動が発生したときの対処方法

・再起動を繰り返さず、いったん電源を切り、風通しのよい場所で十分に冷ましてください。
・SSD の温度が 85℃未満まで下がり、保護が解除された後に、再度電源を入れてください。過熱による一時的なアクセス停止が原因の場合は、OS を再び起動できるようになります。
・再発を防ぐため、設置環境と放熱状態を見直してください。BIOS／UEFI の設定をむやみに変更しないでください。

十分に冷ましても起動しない場合や、同じ症状を繰り返す場合は、販売元へご相談ください。BIOS／UEFI 設定画面が表示される原因は、温度上昇に限りません。

※85℃は継続使用をおすすめする温度ではありません。SSD を交換・増設する場合は、取り付ける SSD の仕様をご確認ください。

販売元　株式会社真善美　〒369-0113 埼玉県鴻巣市下忍 3852-1
TEL 048-577-6612　E-mail info@skynew.jp　https://www.skynew.jp/